

第4回 福岡コリアン・スタディーズ（国際ワークショップ） オフライン（福岡大学）+ オンライン（Webex）開催

植民地朝鮮における近代的学知の形成と京城帝国大学

13：00 趣旨説明：柳忠熙（リュウ・チュンヒ、総合司会）
福岡大学・准教授、東アジアの比較文学・思想

13：05 鄭駿永（ジョン・ジュンヨン）
(講演+質疑) ソウル大学・副教授、歴史社会学・知の社会史

植民地支配のための学知 京城帝国大学の朝鮮学とその余波

14：35 休憩

15：00 閔東晔（ミン・ドンヨプ）
都留文科大学・准教授、近現代東アジア思想・文化史

金基錫の思想と活動 「哲学」と「民族」のあいだ

15：30 金 旭（キム・ウク）
ソウル大学・学術研究教授、近現代日本文学・東アジア文化表象

日韓国交正常化に伴う京城帝大同窓会の訪韓と 〈韓国〉認識

京城帝国大学 予科同窓 訪韓団 迎

16：00 休憩

16：15 総合討論（司会：柳忠熙、同上）
参加者全員

- ・日時：2025年2月19日（水）13：00～17：30
- ・場所：福岡大学 文系センター棟 14階 学部共通室
- ・使用言語：日本語・韓国語
- ・Webex番号：2513 334 2344・Webexパスワード：fks20250219

どなたでも上記のミーティング番号とパスワードでご参加できます。
オンラインに入室される場合は、お名前をフルネームでご入力をお願いします（例：柳忠熙）。
お名前を確認した上で、入室を許可します。参加人数の把握のために、右のQRコードより、事前にアンケート（任意）のご提出をお願いいたします。



- ◆主催：「冷戦文化形成期（1945-1970）韓国文学・文化史の再認識」（科研・基盤研究B、20H01252）
- ◆お問い合わせ先：ryuch@fukuoka-u.ac.jp（東アジア地域言語学科・柳忠熙）